

授 業 目 名	作業治療学Ⅳ（神経難病・内部障害）	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	2年（後期）
担 当 教 員 名	開 發 基 文、佐々木 健太、中村 麻美、木村 公亮	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>身体障害領域における難病や内部疾患の一般的な作業療法の流れや、治療の基礎知識について学習する。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>各疾患における治療の原理原則、治療手技や考え方を理解する。</p>		
授 業 回 数	授 業 内 容		
第 1 回	ギランバレー症候群①		[木村]
第 2 回	ギランバレー症候群②		[木村]
第 3 回	筋強直性ジストロフィー①		[中村]
第 4 回	筋強直性ジストロフィー②		[中村]
第 5 回	多発性硬化症①		[中村]
第 6 回	多発性硬化症②		[中村]
第 7 回	筋萎縮性側索硬化症①		[木村]
第 8 回	筋萎縮性側索硬化症②		[木村]
第 9 回	心臓疾患①		[開発]
第 10 回	心臓疾患②		[開発]
第 11 回	呼吸器疾患①		[開発]
第 12 回	呼吸器疾患②		[開発]
第 13 回	腎臓疾患		[佐々木]
第 14 回	糖尿病		[佐々木]
第 15 回	腫瘍		[佐々木]
評価方法	レポート・小テスト（20％）、定期試験（80％）		
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 神経難病領域のリハビリテーション実践アプローチ（メジカルビュー社） 作業療法学全書 作業治療学 1 身体障害（協同医書）</p> <p>〔参考図書〕 図解 作業療法技術ガイド 第3版（文光堂） 新編 内部障害のリハビリテーション（医歯薬出版）</p>		
履修上の 留意点	出席することが最低限の履修上必要なことです。過去の基礎的な学習が必要な場面も多くありますので、再度復習してさらに理解を深めるようにしてください。		
メッセージ	身体障害領域での作業療法の基礎となります。しっかりと今までに学んだ疾患に対してどのように作業療法を展開していくのか理解してってください。		